

シークワーズ正解発表



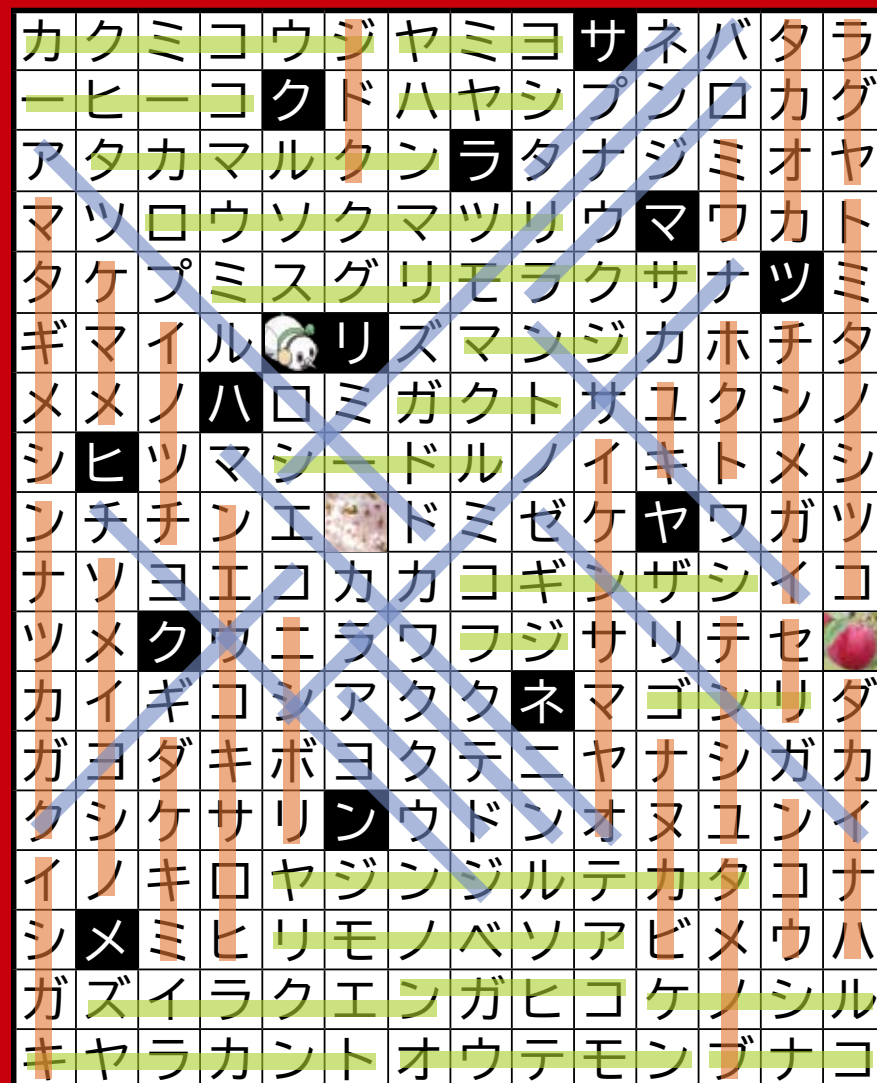
【答え】
サクラマツリハ
ヒヤクネンメ
(さくらまつりは
100年目)

広報ひろさき1月1日号に掲載した「シークワーズでプレゼントを当てよう!」の答えは「サクラマツリハヒヤクネンメ(さくらまつりは100年目)」でした。正解者の中から抽選で「野村万作さん・野村萬斎さん親子の直筆サイン色紙(A賞)」を3名様、「水木一郎さんの直筆サイン色紙(B賞)」を5名様、「春風亭昇太さんの直筆サイン色紙(C賞)」を5名様、「ひろさき福袋(D賞)」をプレゼントします。当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます(2月中を予定)。

なお、1月19日現在の応募者数は312人(正答率96.2%)です。

たくさんのご応募ありがとうございます。皆さんから寄せられた意見などは、今後のよりよい誌面づくり、効果的な情報発信のために生かしていきます。

■問い合わせ先 広報広報課広報担当(☎35・1194)



平成27年度
弘前地区小・中学校美術展
特別賞受賞作品
Vol. 5

図工・美術の授業で作った、子どもたちの生き生きとした日常の様子がうかがえる作品の中から、弘前地区小・中学校美術展で特別賞を受賞した作品を広報ひろさきで5回に分けて紹介しています。今回で最終回です。

■問い合わせ先 教育センター(☎26・4803)

タイトル

できたー逆上がり!



おのこはね
小野 恋羽さん
(文京小)



コメント

鉄棒で逆上がりをしているところを版画にしました。先生のアドバイスのおかげでうまくできました。本当にうれしいです。



市民活動情報発信コーナー 市民力×まちづくり

このコーナーでは、「市民参加型まちづくり1%システム」を活用して実施された事業をはじめ、市内で行われている市民活動を紹介していきます。

「ひろさき美術館～マレビトの祀り～」

▽実施団体 弘前アートプロジェクト実行委員会

▽事業内容 市民や観光客に仲町伝統的建造物群保存地区を広く知ってもらい、文化財への理解・関心を深めてもらうため、4軒の武家屋敷を会場に個展形式の展示会を開催しました。会期中には、4人の出展作家による、それぞれの展示にかけの思いや、建造物と現代美術の可能性についてのアーティストトークを行いました。観光客以外にも多数の市内・県内在住者が訪れ、武家屋敷の魅力を体感できる良い機会となりました。

▽事業費/補助金額 59万4,635円/50万円



初めての避難訓練

▽実施団体 栄町町会

▽事業内容 自主防災会を立ち上げ、災害時における役員の役割を確認したり、地域住民に対して訓練の必要性を伝えるため、初めての避難訓練を実施しました。それぞれの役割を確認したほか、救出、消火、救命、炊き出し訓練を行いました。婦人部や老人クラブの積極的な協力もあり、町会の連帯感と団結力を十分に感じることができました。

▽事業費/補助金額 34万557円/29万4,000円



市民活動を
FMラジオで
発信!!

「つなげよう!市民のチカラ!」放送中です



津軽カタリストの平田さん

●ドラマリーディング/津軽カタリスト

津軽カタリストでは、津軽ゆかりの文学作品をドラマリーディング(朗読劇)に仕立てて、ときには津軽弁を織り込みながら公演活動を行うことにより、芸術文化を通して地域の活性化に貢献しようとがんばっています。

月に3~5回練習をしているので、見学や1日体験など、いつでも誰でも歓迎しています。

※問い合わせは津軽カタリスト(平田さん、☎携帯090・3123・3861)へ。



心の駅・なるみ
主宰カウンセラーの鳴海さん

●絆のカウンセリング/心の駅・なるみ

「カウンセリングは本業ですが、ボランティアとしても、趣味としてもライフワークです。」という鳴海さんは、「対人関係の心理学」、「勇気づけの心理学」と言われる『アドラー心理学』をもとに、一人でも多く心と体の居場所を作っているようカウンセリングなどの活動をしています。

FMアップルウェーブ(78.8MHz)の日曜午後5時からの生放送番組「わがままWAVE It's Cool」内で、町会やNPOをはじめとする市民活動の実践者が生出演し、活動の魅力を発信するコーナーです。毎月第4日曜日、午後5時10分ごろから放送されますので、ぜひお聞きください。